



か

かわる

生活様式!?

船橋の縄文時代早期



第1期

令和2年11月7日(土)~12月6日(日)

会場: 船橋市飛ノ台史跡公園博物館

入館: 一般110円、高校生50円、市内在住の小中学生 無料

休館日: 11月9日、16日、24日、30日

⊕ 無料観覧日 ⊕

11月21日(土)~23日(月)

第2期

令和2年12月19日(土)~令和3年1月31日(日)

会場: 船橋市郷土資料館

入館: 無料

休館日: 12月21日、28~31日、1月1~4日、12日、18日、25日

開館時間: 両館ともに午前9:00~午後5:00(入館は午後4:30まで)

主催: 船橋市教育委員会 飛ノ台史跡公園博物館・郷土資料館 共催: 文化課・埋蔵文化財調査事務所

—— 飛ノ台史跡公園博物館は、令和2年11月4日で開館20周年となります。 ——

かわる生活様式？

船橋の縄文時代早期

船橋市は、約1万年前の取掛西貝塚をはじめとする縄文時代早期の遺跡がほぼ連続的に所在する地域です。

縄文時代以前の旧石器時代は、現在よりも寒冷な環境です。当時の人々は、その日の糧を得るために獲物を追いかけて土地を転々とした「遊動」的な「生活様式」でした。

約1万年前、人々はここ「船橋」を「定住」の地として選び、その「生活様式」を変えていきました。

今回、縄文時代早期における「生活様式」の移り変わりを市内の遺跡からみてまいります。縄文人の暮らし方の中に、現在の我々へのヒントがかくされているかもしれませんね。

主な 展示と遺跡



遊動生活のおわり

約2万年前 向遺跡、内堀込遺跡



選ばれた船橋

約1万年前 取掛西貝塚、小室上台遺跡



空白の船橋

約9千年前 西の台遺跡、(成田市)椎ノ木遺跡



船橋へかえる

約8千年前 飛ノ台貝塚

など100点を展示



展示に関する子ども向けのクイズを準備しています。



船橋市飛ノ台史跡公園博物館

〒273-0021 千葉県船橋市海神4-27-2 TEL.047-495-1325

船橋市飛ノ台史跡公園博物館 検索

- 東武アーバンパークライン「新船橋駅」下車徒歩8分
- 京成本線「海神駅」下車徒歩15分
- 東葉高速線「東海神駅」下車徒歩12分
- 船橋新京成バスJR船橋駅北口から、建鉄循環「海神中学校前」下車徒歩1分

船橋市郷土資料館

〒274-0077 千葉県船橋市薬台4-25-19 TEL.047-465-9680

船橋市郷土資料館 検索

- 新京成線習志野駅から徒歩約10分
- JR津田沼駅北口から船橋新京成バス「北習志野駅」「高津団地東口」「八千代緑が丘駅」「習志野車庫」「自衛隊前」行き、または、ちばレインボーバス「八千代緑が丘駅」「船尾車庫」「千葉ニュータウン中央駅」行きに乗りし、「郷土資料館」下車徒歩約2分